

平成27年度

仙台市水道事業会計決算の大要

仙台市水道局

平成27年度仙台市水道事業の概況と決算の概要

1 事業の概況

本年度の水道事業は、「仙台市水道事業中期経営計画」(平成27～31年度)の初年度にあたり、計画に掲げる事業を着実に推進し、強くて安心な水道、エコで持続可能な水道づくりに取り組みながら、お客さまへの安全・安心で良質な水道水の安定供給に努めてまいりました。

配水状況につきましては、年間総配水量が 120,276,944 立方メートル、前年度比 449,779 立方メートル(0.4%)増、年間有収水量が 113,353,413 立方メートル、前年度比 496,923 立方メートル(0.4%)増となり、有収率は前年度と同率の94.2%となりました。

建設改良事業につきましては、前年度からの繰越しを含め総額で 88億9千4百万円を支出し、配水管整備事業では老朽铸铁管の更新工事、配水管新設工事等を、施設整備事業では浄水施設の改良・更新工事等を、受託等工事では配水管の移設工事等を行いました。

(1) 普及状況

区 分	平成27年度	平成26年度	比 較	
			増 減	比率(%)
計画給水区域内人口(A)	1,056,418 人	1,053,420 人	2,998 人	100.3
給 水 人 口(B)	1,052,692 人	1,049,573 人	3,119 人	100.3
普 及 率(B/A)	99.6 %	99.6 %	0.0 %	100.0

(2) 配水状況

区 分	平成27年度	平成26年度	比 較	
			増 減	比率(%)
年 間 総 配 水 量	120,276,944 m ³	119,827,165 m ³	449,779 m ³	100.4
一 日 平 均 配 水 量	328,626 m ³	328,294 m ³	332 m ³	100.1
一 日 最 大 配 水 量	365,543 m ³	363,807 m ³	1,736 m ³	100.5
使 用 給 水 栓 数	440,613 栓	435,313 栓	5,300 栓	101.2
年 間 有 効 水 量	116,082,903 m ³	115,594,691 m ³	488,212 m ³	100.4
年 間 有 収 水 量	113,353,413 m ³	112,856,490 m ³	496,923 m ³	100.4
有 効 率	96.5 %	96.5 %	0.0 %	100.0
有 収 率	94.2 %	94.2 %	0.0 %	100.0

2 決算の大要

(1) 収益的収入及び支出

収 益 的 収 入

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額			決 算 額	増 減 (△ 減)
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額 (△ 減)	計		
水道事業収益	29,546,362	153,000	29,699,362	29,712,015	12,653
営業収益	26,616,963	0	26,616,963	26,643,900	26,937
給水収益	25,495,710	0	25,495,710	25,560,537	64,827
受託工事収益	174,318	0	174,318	96,007	△ 78,311
その他営業収益	946,935	0	946,935	987,356	40,421
営業外収益	2,926,344	153,000	3,079,344	3,063,843	△ 15,501
受取利息	13,000	0	13,000	14,690	1,690
不動産賃貸料	60,052	△ 22,000	38,052	37,832	△ 220
水道加入金	1,025,346	160,000	1,185,346	1,159,156	△ 26,190
他会計補助金	341,067	0	341,067	335,550	△ 5,517
国庫補助金	82,879	△ 35,000	47,879	29,858	△ 18,021
長期前受金戻入	1,301,231	50,000	1,351,231	1,403,099	51,868
雑収益	102,769	0	102,769	83,658	△ 19,111
特別利益	3,055	0	3,055	4,272	1,217
固定資産売却益	1	0	1	480	479
過年度損益修正益	3,054	0	3,054	3,792	738

(注) 収益的収入は消費税及び地方消費税込みの額である。

水道事業収益は、当初 29,546,362千円を予定いたしましたが、水道加入金及び長期前受金戻入の増収見込みと、不動産賃貸料及び国庫補助金の減収見込みとの差引きにより、153,000千円を増額補正いたしましたので、最終予算額は29,699,362千円となりました。

決算については、受託工事収益等で減収となりましたが、給水収益等の増収により 29,712,015千円となりましたので、予算額に対して 12,653千円の増収となりました。

収 益 的 支 出

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額						決 算 額	不 用 額
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	予備費 支出額	流用増減額 (△ 減)	繰越額	計		
水道事業費用	27,367,133	264,506	0	0	26,916	27,658,555	26,102,828	1,555,727
営業費用	25,668,667	△ 81,494	0	0	26,916	25,614,089	24,164,955	1,449,134
原水費	505,081	0	0	0	26,916	531,997	500,082	31,915
浄水費	2,207,043	0	0	0	0	2,207,043	1,989,251	217,792
受水費	6,582,254	0	0	△ 91,135	0	6,491,119	6,336,974	154,145
配水費	2,696,218	△ 12,000	0	0	0	2,684,218	2,493,115	191,103
給水費	3,100,024	△ 12,000	0	0	0	3,088,024	2,536,474	551,550
受託工事費	182,811	0	0	0	0	182,811	102,195	80,616
業務費	1,322,007	0	0	0	0	1,322,007	1,306,308	15,699
総係費	1,192,335	△ 86,000	0	0	0	1,106,335	900,023	206,312
減価償却費	7,417,589	△100,000	0	2,567	0	7,320,156	7,320,155	1
資産減耗費	463,305	128,506	0	88,568	0	680,379	680,378	1
営業外費用	1,619,666	346,000	0	0	0	1,965,666	1,892,821	72,845
支払利息	1,411,056	△ 42,000	0	0	0	1,369,056	1,366,803	2,253
繰延資産償却	68,936	0	0	0	0	68,936	68,935	1
消費税及び地方消費税	136,674	388,000	0	0	0	524,674	456,883	67,791
雑支出	3,000	0	0	0	0	3,000	200	2,800
特別損失	48,800	0	0	0	0	48,800	45,052	3,748
過年度損益修正損	48,800	0	0	△ 8,873	0	39,927	36,180	3,747
固定資産売却損	0	0	0	8,873	0	8,873	8,872	1
予備費	30,000	0	0	0	0	30,000	0	30,000
予備費	30,000	0	0	0	0	30,000	0	30,000

(注) 収益的支出は消費税及び地方消費税込みの額である。

水道事業費用は、当初 27,367,133千円を予定いたしましたが、資産減耗費並びに消費税及び地方消費税の増額見込みと、人件費、減価償却費等の減額見込みとの差引きにより、264,506千円を増額補正し、これに前年度から繰り越した営業費用 26,916千円を加え、最終予算額は 27,658,555千円となりました。

決算については、人件費、経費等の減少により 26,102,828千円となりましたので、不用額は 1,555,727千円となりました。

(2) 資本的収入及び支出

資 本 的 収 入

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額				決 算 額	増 減 (△ 減)
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額 (△ 減)	繰 越 額	計		
水道事業 資本的収入	6,383,018	84,794	2,144,394	8,612,206	5,559,467	△3,052,739
企業債	5,000,000	0	1,871,500	6,871,500	4,135,000	△2,736,500
固定資産 売却代金	1	16,220	0	16,221	16,221	0
出資金	711,760	0	79,465	791,225	664,784	△ 126,441
国庫補助金	346,401	△ 51,426	55,748	350,723	216,382	△ 134,341
開発負担金	214,341	110,000	0	324,341	337,080	12,739
負担金	94,862	10,000	137,681	242,543	180,950	△ 61,593
その他 資本的収入	15,653	0	0	15,653	9,050	△ 6,603

(注) 資本的収入は消費税及び地方消費税込みの額である。

水道事業資本的収入は、当初 6,383,018 千円を予定いたしましたが、固定資産売却代金、開発負担金等の増収見込みと、国庫補助金の減収見込みとの差引きにより、84,794 千円を増額補正し、これに前年度から繰り越した同意済企業債 1,871,500 千円、出資金 79,465 千円、国庫補助金 55,748 千円、負担金 137,681 千円を加え、最終予算額は 8,612,206 千円となりました。

決算額は 5,559,467 千円となり、予算額に比べ 3,052,739 千円の減収となりました。これは、企業債 2,548,000 千円、出資金 54,522 千円、国庫補助金 73,907 千円、負担金 38,947 千円を繰越工事の財源として翌年度へ繰り越したこと等によるものです。

資 本 的 支 出

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額					決 算 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	流用増減額 (△ 減)	繰 越 額	計			
水道事業 資本的支出	16,352,562	△ 611,000	0	3,714,195	19,455,757	13,731,152	4,702,388	1,022,217
建設改良費	11,312,602	△ 408,000	0	3,714,195	14,618,797	8,894,429	4,702,388	1,021,980
配水管整備 事業費	5,599,774	△ 79,000	△ 12,943	1,617,912	7,125,743	4,590,569	2,029,296	505,878
施設整備 事業費	5,307,893	△ 185,000	0	1,903,010	7,025,903	4,037,273	2,639,508	349,122
受託等 工事費	404,935	△ 144,000	12,943	193,273	467,151	266,587	33,584	166,980
企業債償還金	5,039,960	△ 203,000	0	0	4,836,960	4,836,723	0	237

(注) 資本的支出は消費税及び地方消費税込みの額である。

水道事業資本的支出は、当初 16,352,562千円を予定いたしましたが、建設改良費及び企業債償還金の減額見込みにより、611,000千円を減額補正し、これに前年度から繰り越した建設改良費 3,714,195千円を加え、最終予算額は 19,455,757千円となりました。

決算額は 13,731,152千円となり、配水管整備事業費 2,029,296千円、施設整備事業費 2,639,508千円、受託等工事費 33,584千円の合計 4,702,388千円を翌年度へ繰り越しいたしましたので、不用額は 1,022,217千円となりました。

次に、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額の補てん財源について説明いたします。

資本的収入額 5,559,467千円が資本的支出額 13,731,152千円に対し不足する額 8,171,685千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 575,925千円、過年度分損益勘定留保資金 5,184,051千円及び当年度分損益勘定留保資金 2,411,709千円で補てんいたしました。

(3) 損益計算書

比較損益計算書

(単位 千円)

費用の部				収益の部					
科目	区分	平成27年度	平成26年度	増減 (△減)	科目	区分	平成27年度	平成26年度	増減 (△減)
営業費用		23,157,845	23,045,334	112,511	営業収益		24,692,927	24,789,485	△ 96,558
営業外費用		1,437,399	1,533,894	△ 96,495	営業外収益		2,974,141	3,050,374	△ 76,233
特別損失		42,554	4,135,760	△4,093,206	特別利益		3,992	45,415	△ 41,423
小計		24,637,798	28,714,988	△4,077,190	小計		27,671,060	27,885,274	△ 214,214
当年度純利益		3,033,262	-	3,033,262	当年度純損失		-	829,714	△ 829,714
計		27,671,060	28,714,988	△1,043,928	計		27,671,060	28,714,988	△1,043,928

(注) 損益計算書は消費税及び地方消費税抜きの額である。

当年度の総収益は 27,671,060 千円で、前年度に比べ 214,214 千円の減収となりました。これは、受託工事収益等の営業収益で 96,558 千円、雑収益等の営業外収益で 76,233 千円、固定資産売却益等の特別利益で 41,423 千円減少したことによるものです。

また、総費用は 24,637,798 千円で、前年度に比べ 4,077,190 千円の減少となりました。これは、経費等の営業費用で 112,511 千円増加しましたが、支払利息等の営業外費用で 96,495 千円、その他特別損失等の特別損失で 4,093,206 千円減少したことによるものです。

以上により、当年度は 3,033,262 千円の純利益となりました。

(4) 剰余金計算書及び剰余金処分計算書(案)

資本剰余金については、前年度末残高は 28,650,950 千円でありましたが、増減はありませんでしたので、当年度末残高は28,650,950 千円となりました。当年度末残高の内訳は、受贈財産評価額 3,809,605 千円、工事負担金 1,264,522 千円、国庫(県)補助金 457,697 千円、開発負担金 22,339,295 千円、その他資本剰余金 779,831 千円となっております。

利益剰余金については、未処分利益剰余金の前年度末残高が 30,602,905 千円でありましたが、議決による処分により 30,602,905 千円が減少し、当年度純利益 3,033,262 千円が生じたことにより、当年度末残高は 3,033,262 千円となりました。

当年度未処分利益剰余金 3,033,262 千円については、長期前受金戻入による 1,403,099 千円を資本金に組み入れ、残額の1,630,163 千円を減債積立金に積み立ていたします。

(5) 貸借対照表

比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 ・ 資 本 の 部			
区分 科目	平成27年度	平成26年度	増 減 (△ 減)	区分 科目	平成27年度	平成26年度	増 減 (△ 減)
固定資産	174,294,336	173,509,798	784,538	固定負債	67,375,775	69,139,465	△ 1,763,690
流動資産	19,876,167	17,156,327	2,719,840	流動負債	11,225,351	9,505,451	1,719,900
繰延資産	44,556	113,491	△ 68,935	繰延収益	28,911,637	29,130,451	△ 218,814
				資本金	55,018,084	23,750,394	31,267,690
				剰余金	31,684,212	59,253,855	△27,569,643
計	194,215,059	190,779,616	3,435,443	計	194,215,059	190,779,616	3,435,443

(注) 貸借対照表は消費税及び地方消費税抜きの額である。

固定資産のうち、有形固定資産については、前年度末残高は 166,543,566千円でありましたが、当年度内に建設改良事業により 7,982,659千円、寄附により 469,353千円、リース資産取得により 16,218千円の合計8,468,230千円が増加し、減価償却により7,042,236千円、除却により 610,089千円、売却により 25,093千円の合計7,677,418千円が減少しましたので、当年度末残高は 167,334,378千円となりました。無形固定資産については、前年度末残高は 6,896,732千円でありましたが、建設改良事業により271,917千円が増加し、減価償却により278,191千円が減少しましたので、当年度末残高は6,890,458千円となりました。投資については、前年度末残高は 69,500千円でありましたが、増減はありませんでしたので、当年度末残高は 69,500千円となりました。これにより、固定資産の当年度末残高は 174,294,336千円となりました。

流動資産については、前年度末残高は 17,156,327千円でありましたが、現金及び預金2,703,456千円、未収金 18,296千円が増加し、貯蔵品 1,702千円、前払費用 210千円が減少しましたので、当年度末残高は19,876,167千円となりました。

繰延資産については、前年度末残高は 113,491千円でありましたが、システム開発費 68,935千円を償却しましたので、当年度末残高は 44,556千円となりました。

固定負債については、前年度末残高は 69,139,465千円でありましたが、企業債 1,103,385千円、リース債務15,939千円、引当金 644,366千円が減少しましたので、当年度末残高は 67,375,775千円となりました。

流動負債については、前年度末残高は 9,505,451千円でありましたが、企業債 401,661千円、未払金 1,238,781千円、前受金 46,018千円、預り金 28,251千円、引当金 13,353千円が増加し、リース債務

4,949千円、未払費用 3,215千円が減少しましたので、当年度末残高は 11,225,351千円となりました。

繰延収益については、前年度末残高は 29,130,451千円でありましたが、長期前受金 218,814千円が減少しましたので、当年度末残高は 28,911,637千円となりました。

資本金については、前年度末残高は 23,750,394千円でありましたが、31,267,690千円が増加しましたので、当年度末残高は 55,018,084千円となりました。

剰余金については、前年度末残高は 59,253,855千円でありましたが、利益剰余金 27,569,643千円が減少しましたので、当年度末残高は 31,684,212千円となりました。

なお、用地の内訳は別表のとおりです。

以上が、平成27年度仙台市水道事業会計決算の概要です。

別表

用地内訳表

平成28年3月31日現在

区分	所在	面積 (㎡)	帳簿価額 (千円)	使用目的	備考	
施設	大倉川 水源関係	青葉区芋沢字中田西29-1 外48	52,893	23,069	隧道用地	
		青葉区芋沢字甲野田中2-2 外10	6,099	2,851	導水管路用地	
		青葉区芋沢字中山下24-3 外21	81,988	221,030	貯水池用地	
		青葉区芋沢字中原17-1 外40	67,460	35,943	浄水場用地	
		青葉区芋沢字大竹原8-2 外23	28,636	30,382	送水管路用地	
		青葉区国見三丁目24 外16	35,342	70,209	配水所用地	
		青葉区上愛子字松原39-2	233	898	ポンプ場用地	
		青葉区国見二丁目55 外12	930	221	配水管路用地	
		青葉区芋沢字大竹原5-1 外9	17,624	212,050	発生土処分用地	
		小計	291,205	596,653		
用地	青下 水源関係	青葉区熊ヶ根字大原道19-1 外59	867,399	893,801	水源用地	
		青葉区大倉字大原新田12-5 外13	2,135	21	隧道用地	
		小計	869,534	893,822		
地	富田 水源関係	太白区山田字船渡前13-1 外2	3,900	2,498	水源用地	
		太白区富田字南ノ西3-4 外5	648	6,813	導水管路用地	
		太白区富田字京ノ南37 外2	20,817	177,653	浄水場用地	
		太白区富沢字宮崎62-3 外55	4,149	4,874	送水管路用地	
		太白区茂ヶ崎四丁目1-3	17,641	287	配水所用地	
		太白区向山四丁目104-5 外1	1,668	474	配水管路用地	
		小計	48,823	192,599		

区分	所在	面積 (㎡)	帳簿価額 (千円)	使用目的	備考	
施設	大倉ダム 水源関係	青葉区芋沢字中田西9-7 外10	17,488	3,174	隧道用地	塩竈市共有地含
		青葉区芋沢字青野木84-3 外46	45,570	184,196	導水管路用地	塩竈市共有地含
		青葉区国見六丁目13-2 外14	67,295	203,416	浄水場用地	塩竈市共有地含
		青葉区小松島三丁目5-10 外5	1,472	21,140	送水管路用地	
		宮城野区柗江19-2 外11	20,958	288,641	配水所用地	
		青葉区国見六丁目13-14 外2	234	1,446	ポンプ場用地	
		青葉区貝ヶ森二丁目21-5 外14	3,653	51,235	配水管路用地	
		青葉区川平三丁目13-14 外2	2,029	16,002	流量計室用地	
		青葉区芋沢字中田西9-8 外8	2,051	6,904	その他用地	塩竈市共有地含
		小計	160,750	776,154		
用地	釜房ダム 水源関係	川崎町小野字小地倉山1-10 外3	7,201	2,077	隧道用地	
		川崎町支倉字上赤沢山2-2	12,479	9,735	沈砂池用地	
		太白区茂庭字中谷地山8-3 外63	34,860	28,364	導水管路用地	
		太白区茂庭字上ノ原山128-2 外15	127,581	181,811	浄水場用地	
		太白区佐保山9-2 外2	1,218	2,383	送水管路用地	
		青葉区荒巻字青葉341-1 外17	48,021	309,965	配水所用地	
		青葉区荒巻字青葉694-4 外2	275	1,164	ポンプ場用地	
		太白区茂庭字人来田西7-3 外240	91,193	377,212	配水管路用地	ガス局・建設局 共有地含
		太白区茂庭字坂ノ下29-3 外2	100,719	327,520	発生土処分用地	
		宮城野区仙台港北二丁目3-4 外13	1,477	60,105	その他用地	ガス局・NTT・ 東北電力共有地含
小計	425,024	1,300,336				

区 分	所 在	面 積 (㎡)	帳簿価額 (千円)	使 用 目 的	備 考	
施 設	七 北 田 ダ ム 水 源 関 係	泉区福岡字東泉24-3 外15	15,583	62,908	水源用地	
		泉区福岡字台103-2 外3	82,529	189,699	浄水場用地	
		泉区小角字下河原3-15 外29	7,862	70,207	送水管路用地	
		泉区福岡字岳山3-13 外24	77,952	976,951	配水所用地	
		宮城野区岩切字入生沢57-4 外18	20,238	220,137	ポンプ場用地	
		泉区実沢字荒神39-4 外12	860	13,203	配水管路用地	
		泉区南中山一丁目44-5 外1	1,025	27,292	高架水槽用地	
		泉区南光台二丁目68-543	514	2,726	流量計室用地	
		泉区福岡字大沢3-8 外9	658	10,217	発生土処分用地	
		小 計	207,221	1,573,340		
地 域 水 道 関 係	太 白 区 青 葉 区	太白区茂庭字大堤21-118 外12	13,906	103,056	送水管路用地	
		太白区茂庭字馬越石20-5 外19	80,398	762,737	配水所用地	
		青葉区芋沢字綱木坂32 外8	7,632	119,082	ポンプ場用地	
		太白区茂庭字生出森45-2 外12	20,646	107,012	配水管路用地	
		青葉区国見六丁目12-33 外1	412	302	流量計室用地	
		青葉区小松島四丁目53-2	108	8,810	その他用地	
		小 計	123,102	1,100,999		

区分	所在	面積 (㎡)	帳簿価額 (千円)	使用目的	備考	
施	宮床ダム 水源関係	泉区福岡字檀ノ原56-5 外1	900	13,768	導水管路用地	
		泉区朴沢字相ノ沢4 外2	2,339	8,271	その他用地	
	小計	3,239	22,039			
設	その他の 水源関係	青葉区大倉字高見沢11-2 外4	9,307	9,147	導水管路用地	
		青葉区大倉字高見沢25-2 外3	7,516	8,909	浄水場用地	
		青葉区上愛子字堤4-2 外68	36,837	161,486	送水管路用地	
		青葉区大倉字下窪37-2 外12	24,931	63,911	配水所用地	
		青葉区大倉字宮前4-1 外4	5,935	21,968	ポンプ場用地	
		青葉区大倉字堰下12-6	10	30	その他用地	
	小計	84,536	265,451			
地	資材置場 用地ほか	宮城野区扇町四丁目5-1	10,250	57,266	資材置場用地	
		富谷町富ヶ丘一丁目3-88 外35	136,891	405,122	その他用地	
	小計	147,141	462,388			
計		2,360,575	7,183,781			
事務所用地	太白区南大野田29-1 外4	18,846	1,392,338	大野田庁舎用地		
		若林区御町二丁目3-1 外2	10,076	110,340	その他庁舎用地	
	計	28,922	1,502,678			
合計		2,389,497	8,686,459			

